

# 道しるべ

第29号



## 「百合」

撮影：森 正廣 2016.7.17

「立てば芍薬、座れば牡丹、歩く姿は百合の花」

フーテンの寅さんに出てきそうな口上ですね～((笑))

『私、生まれも育ちも葛飾柴又です帝釈天で産湯を使い  
姓は車 名は寅次郎、人呼んでフーテンの寅と発します』

いやあ～なつかしいですねー…(笑)

でも、この映画なぜこんなに人気があったのでしょうか？

時代はちょうど日本の高度経済成長時代  
毎日毎日、朝から晩まで仕事・仕事の働きづめ  
この皆さんの働きがあったからこそ今の経済大国日本があります。  
そしてその皆さんのあこがれがこの映画では？

今は、どうでしょうか？時代遅れかもしれませんが、  
少し甘いような気がいたします。 おそらく今の時代ではこの映画はヒット  
しないと思います。 あまりにも豊かになり我慢の知らないわがままな人が増え  
道徳もなくなり、秩序もなくなり崩壊していく日本に…涙

昔の日本を取り戻さなくてははいけません。  
お金もない・時間もない、毎日一所懸命に働く、そして心は豊かです  
他人の痛みがわかる、「あったかい心のある人に」

最近つくづく、「昔はよかったなあー」と思う毎日  
やっぱり年ですねー…(汗)

平成28年8月  
森 正廣